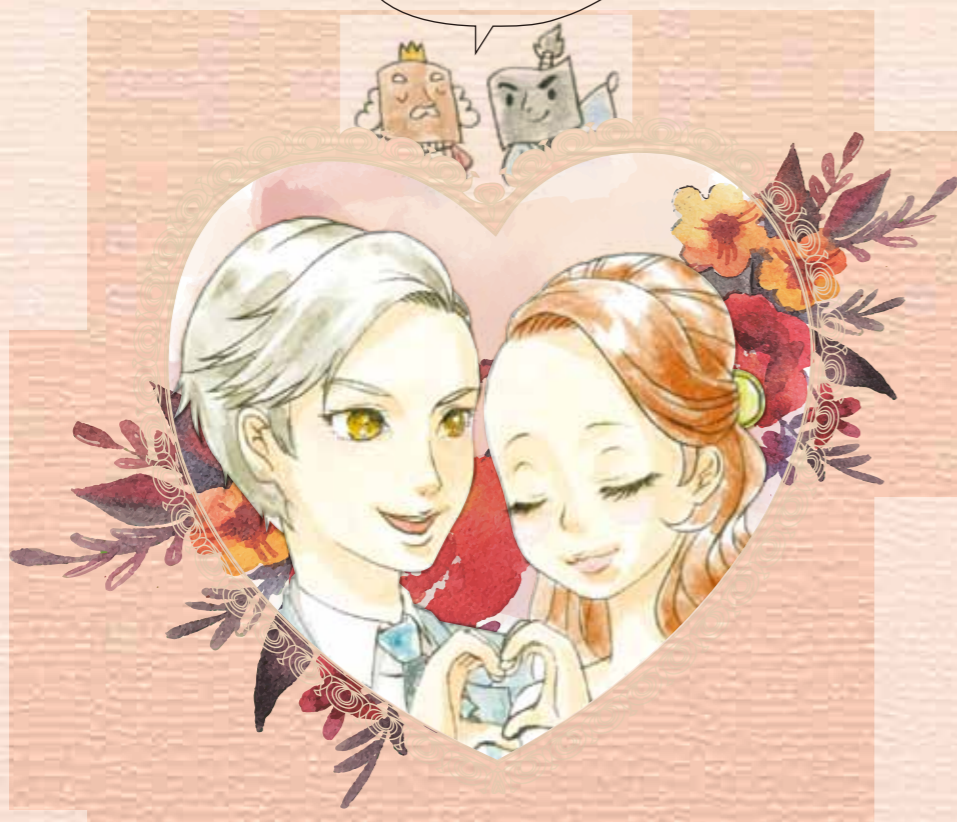
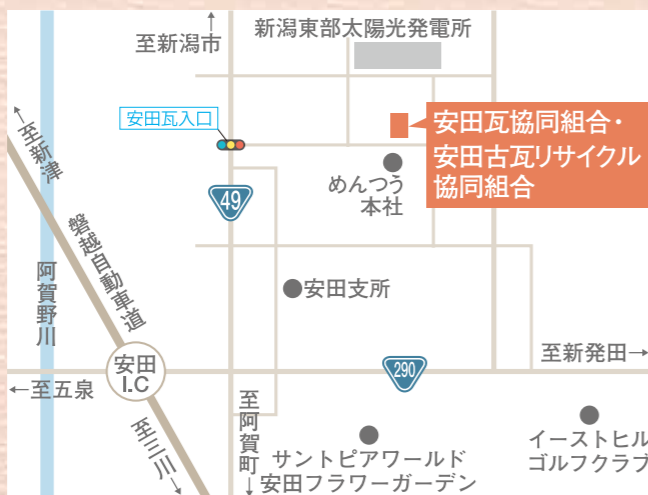


長い目で見るのが
大切だね



私たちの愛もカワラず永遠よ。



安田瓦協同組合

新潟県阿賀野市保田7372番地
TEL 0250-68-2112 FAX 0250-68-2116
<http://www.yasuda-kawara.jp/>



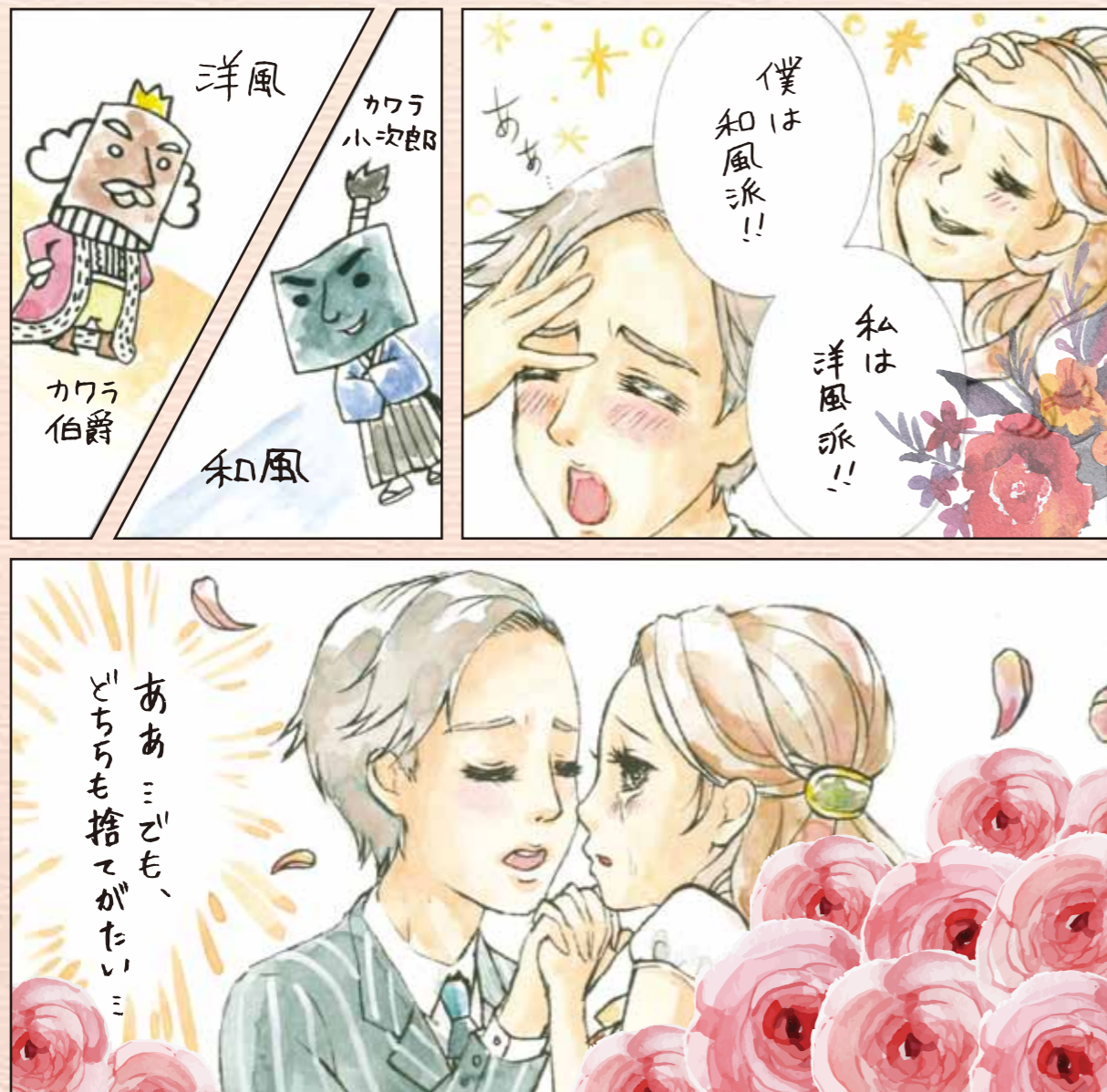
「カワラ婦人」

永遠の愛のカワラ



安田瓦協同組合

カワラぬ愛「あなた色に染まる カワラ」



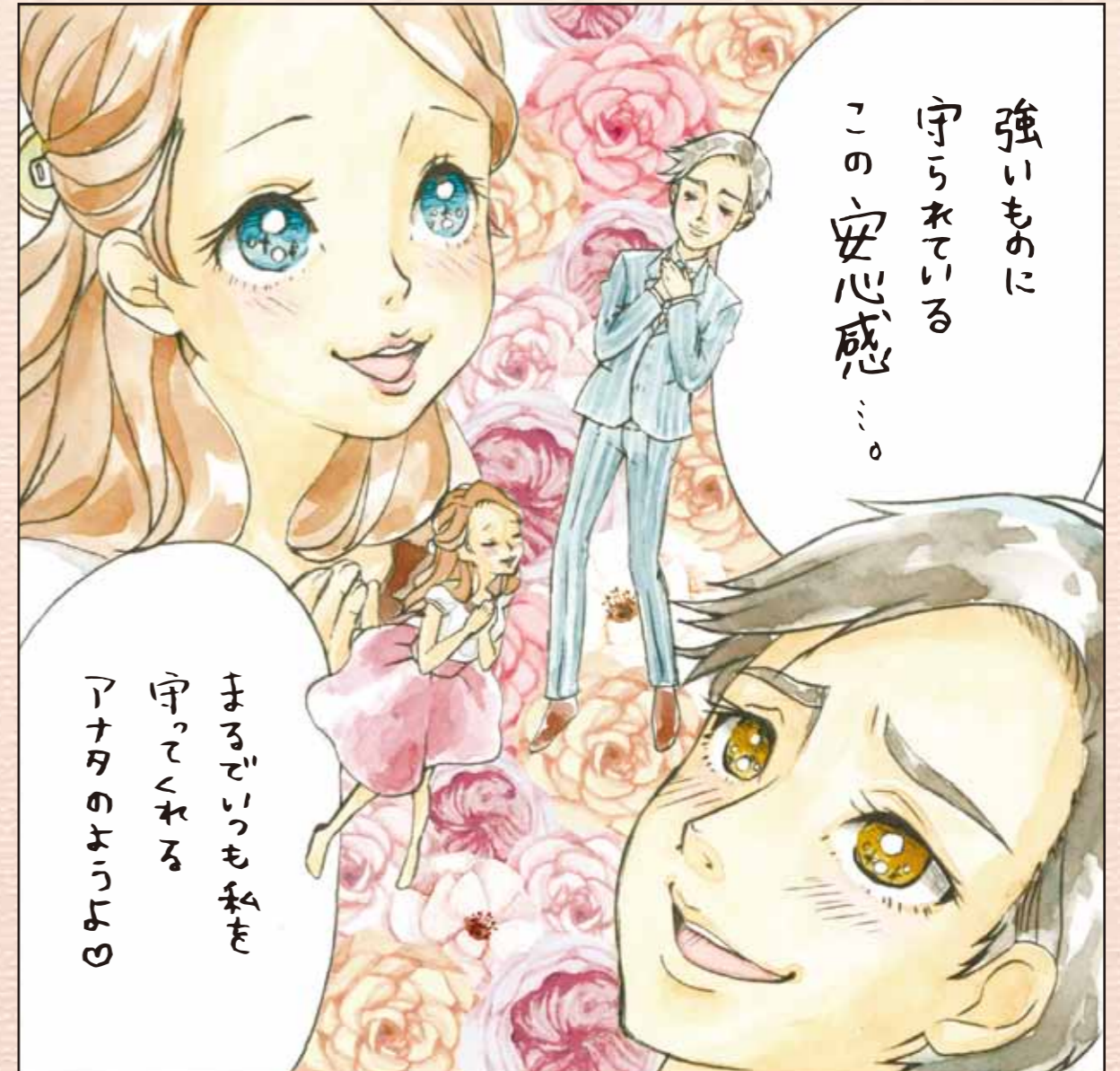
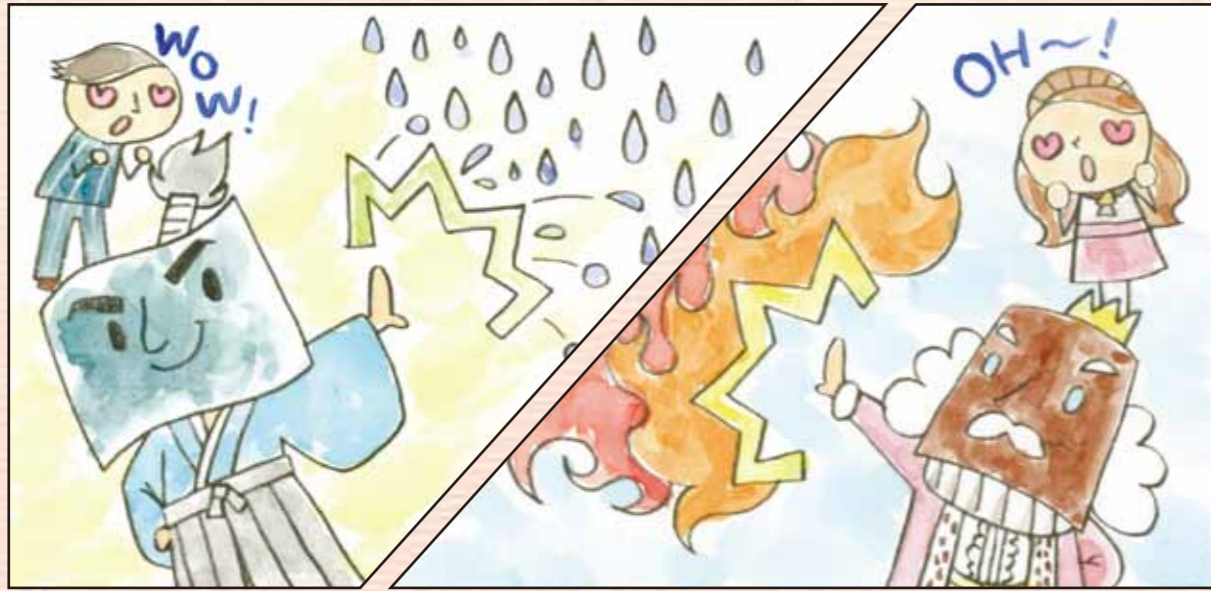
安田瓦のバリエーション 伝統の鉄色やモダンな赤色。住まいの個性に合わせて選べる色彩。

Standard Color スタダードカラー



※光の反射角度により、印刷と実物は色が異なって見える場合があります。実物のサンプルなどでお確かめ下さい。

風当たりの強い世間から家族を守る

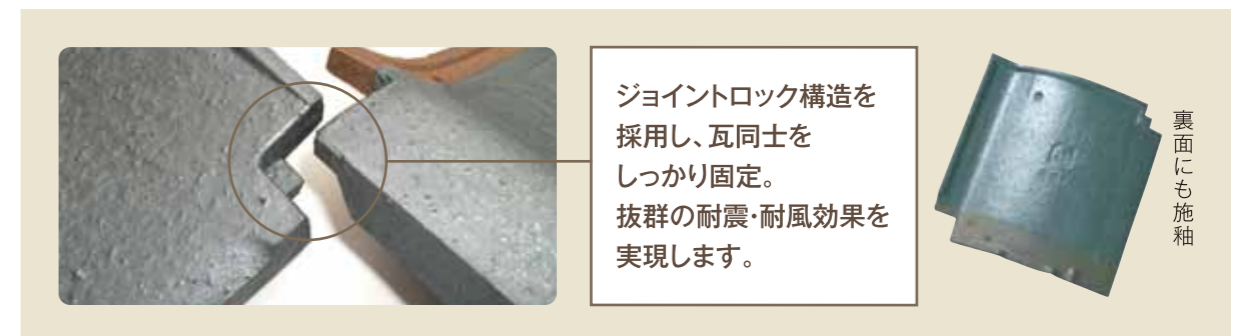


JIS規格より 高水準のクオリティ

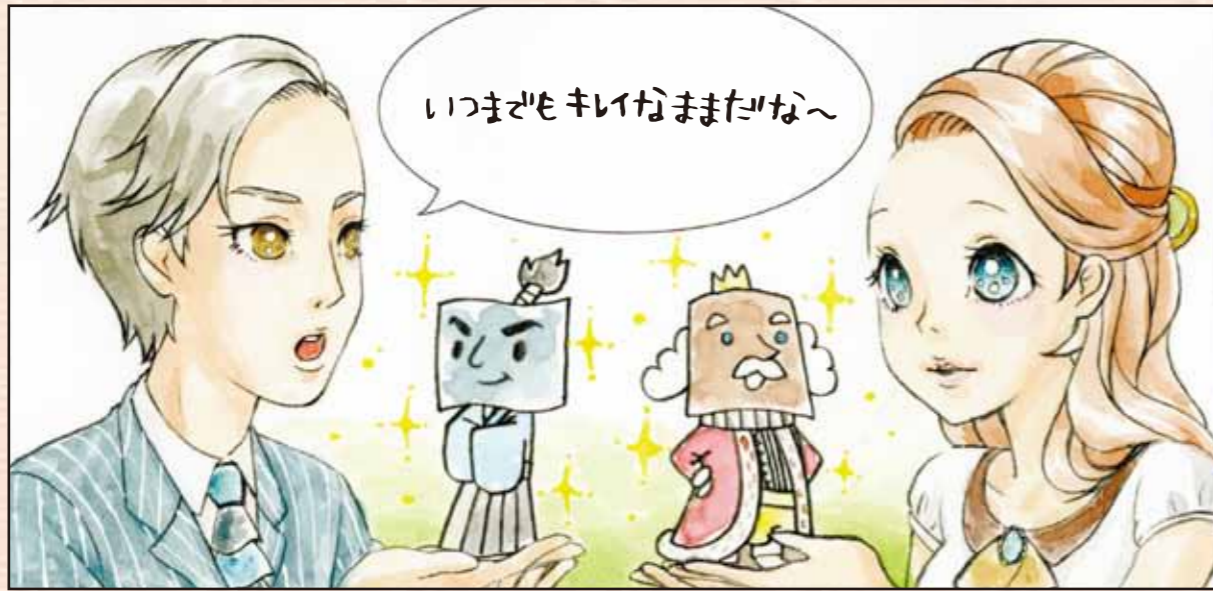
- 1 防水性
吸水率3~6%以下とJIS規格12%以下を大幅に上回る抜群の防水性
- 2 強度・耐圧
1250度以上の還元焼成により焼き締められた強度・耐圧
※釉薬瓦で120kg以上ですが、安田瓦は250~300kg以上の荷重に耐えることが実証されています。

- 3 断熱・遮音性
堅く機密性に富み、高い断熱・遮音性
- 4 耐久性
耐久年数が長くメンテナンスも容易で経済的
- 5 耐火性
火の粉が飛んできて大丈夫、耐火性に優れた防災瓦
- 6 耐寒性
厳しい雪国の条件下で降霜・雪・凍害にも耐える高性能

地震や風にも安心。



家計を救う愛のカワラ



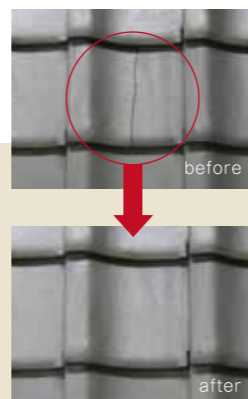
ランニングコストについて

メンテナンスのいらぬ瓦は、長い目でみると非常に経済的です。

セメント系や金属系の屋根材は塗料による着色なので経年劣化により色あせを起こし、継続的なメンテナンス(塗装)をしなければ素材そのものが腐食し雨漏りの原因になります。その点、安田瓦は、釉薬(うわぐすり)をかけて、1250℃以上の高温で焼きます。タイルやレンガと同様の「焼き物」であるため、耐候性に優れ、メンテナンスそのものは必要ありません。

メンテナンス工事について

瓦が割れても一枚から交換ができます。瓦の交換は、専門の技術が必要な上、高所作業ですので、専門の工事店に依頼しましょう。所要時間は、数枚の交換で1時間程です。



メンテナンス費用の比較 ※安田瓦協同組合調べ

	10年後	20年後	30年後	
金属屋根 鋼板屋根	表面塗装約40万円 足場費用約20万円 小計 約 60 万円	表面塗装約40万円 足場費用約20万円 小計 約 60 万円	葺き替え約100万円 足場費用約20万円 小計 約 120 万円	合計 約 240 万円
	塗り替え不要 小計 約 0 万円	塗り替え不要 小計 約 0 万円	塗り替え不要 小計 約 0 万円	
	30年後には			

ワタシを刺激する鬼という存在



安田瓦も生む、土と炎と技。 高性能・高品質・高耐久性から信頼される瓦造りへ。
瓦に最適な精選された土と鬼瓦職人の技、作品を焼き締める炎。その全てが整って生み出される安田の鬼瓦はまさに芸術品です。

安田鬼瓦の製造工程



焼き縮みを計算し、型紙を描きます。
型紙を使って粘土板に模様
の印を付けます。
出来た表面に側面部を貼り
付けます。接合部は傷をつ
け密着させます。
ほどよい固さになった所で
印を描いた雲などの模様を
へらで細工します。
大きな鬼瓦は何個かに分
れており、それらの部材を
組み合わせ調整します。
1ヶ月かけて粘土全体を乾
燥させ、最高1300度の高
温で還元焼成されます。

優美で、圧倒的な存在感。 伝統と日々磨かれる技と造形美。
和・洋に合わせた鬼師の技が光る伝統の鬼瓦





詳しくは安田瓦協同組合ホームページへ



〈製品紹介〉



〈施工実績〉



〈カタログ・資料請求〉

選ばれた卓越の証し。

越後に名瓦あり。良質な粘土に恵まれた安田の地で天保年間（1830）から生産されたと伝えられ、その技術は匠から匠へ受け継がれ、制作行程が機械化され、今、最新鋭設備とともに全国屈指の高品質な瓦ブランドとして高い評価を受けています。特徴は曲げ強度が高く吸水率が低いので耐雪や凍害、暴風や塩害など日本海側特有の気象条件に適した抜群の強度、防水性を誇っています。本来の風格ある鉄色に加え、近年ではモダンな現代建築に映える新たな赤色瓦や施工法も工夫し、時代のニーズに合わせ普及をはかっています。

安田瓦のことがわかる、パンフレットも差し上げます。



地域ブランド
安田瓦



瓦屋根
～本当に快適か～



鬼瓦



安田瓦チップ
&
ガラッコ



やすだ瓦
ロードマップ